

第 16 回 SPRUC 核共鳴散乱研究会 プログラム

2023 年 3 月 3 日 (金)

名古屋工業大学 (21 号館 1 階 2111 講義室)

<http://www.nitech.ac.jp/access/index.html>

13:25 - 13:30 (5 分)

「はじめに」

増田 亮 (弘前大学)

【招待講演】 (座長: 増田 亮)

13:30 - 14:10

「核共鳴散乱研究と Si-APD 検出器」

岸本 俊二 (高エネルギー加速器研究機構)

休憩 14:10 - 14:20

【ビームライン・実験設備の進展と展望】 (座長: 増田 亮)

14:20 - 14:40

「BL35XU・BL19LXU における核共鳴散乱アクティビティの現状と今後」

依田 芳卓 (高輝度光科学研究センター)

14:40 - 15:00

「高エネルギー放射光メスバウアー分光における極低温環境の開発」

永澤 延元 (高輝度光科学研究センター)

15:00 - 15:20

「QST ビームラインにおけるメスバウアースペクトルデータ構造化」

藤原 孝将 (量子科学技術研究開発機構)

休憩 15:20 - 15:30

【核共鳴散乱研究の進展と展望】(座長：池田 修悟)

15:30 – 15:50

「放射光メスbauer 4 軸回折計の開発と応用」

中村 真一 (帝京大学)

15:50 – 16:10

「ピエゾ電圧印加時のオペランドメスbauer分光によるホイスラー合金の磁気異方性変調の観測」

岡林 潤 (東京大学)

16:10 – 16:30

「ベイズ推定を利用したメスbauer・スペクトルの解析 (仮題)」

筒井 智嗣 (高輝度光科学研究センター)

16:30 – 16:50

「ガンマ線準弾性散乱法によるダイナミクス研究の進展」

齋藤 真器名 (東北大学)

16:50 – 17:10

「トリウム 229 アイソマー状態からの脱励起真空紫外光探索に向けた高密度 NRS 標的開発」

岡井 晃一 (岡山大学)

【総合討論】(座長：増田 亮)

17:10 – 17:40

利用者の動向と今後の展望